

郡山市音楽都市宣言15周年“音楽都市こおりやま”市民音楽祭主催行事
けんしん郡山文化センター 市民コンサートホール

安積合唱協会

ASAKA Chorverein

第28回定期演奏会

28th Regular Concert



本日はお忙しい中、第28回定期演奏会にご来場いただき誠にありがとうございます。

令和6年という新しい年に、皆様のご支援のおかげで演奏会を開催できることは大変光栄です。東日本大震災から15年が経過し、その間も温かい支援と励ましを賜りました皆様に心より感謝申し上げます。

安積合唱協会は、創立以来、数々の名曲を皆様にお届けして参りました。しかし、4年前の定期演奏会直後から新型コロナウイルスが蔓延し、行動制限により演奏活動中止を余儀なくされました。2年間の活動停止を経て昨年度から練習を再開し、徐々に活動を本格化させ、本日、4年ぶりとなる定期演奏会を開催することができました。令和時代の新たな節目として、心を一つに美しいハーモニーを創造して参ります。

本日はジョスカン・デ・プレやパレストリーナなどルネッサンス期の巨匠から、ラインベルガーやサン＝サーンスのロマン派の名手、そして千原英喜など現代音楽の作曲家まで、様々な時代や地域の作品をお届けします。これら全てが「beautiful harmony」をテーマとした演奏です。新時代、新たな挑戦と共に私たち安積合唱協会は更なる高みを目指します。これからも皆様の温かい支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、先日発生した能登半島地震で被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。一日も早い復旧と復興をお祈りいたします。

安積合唱協会



日時 / 2024年2月24日（土） 13:30開場 14:00開演
場所 / けんしん郡山文化センター（郡山市民文化センター） 中ホール
主催 / 安積合唱協会
共催 / 郡山市、郡山市教育委員会、公益財団法人 郡山市文化・学び振興公社
後援 / 福島民報社、福島民友新聞社、朝日新聞福島総局、
福島テレビ、福島中央テレビ、テレビユー福島、福島放送、
ラジオ福島、ふくしまFM、福島県合唱連盟、郡山市音楽連盟

Today's Program

第1ステージ ルネサンス期の音楽

指揮：宍戸真市

Ave Maria Benedicta tu (めでたしマリア、祝福されたあなたは) [Josquin de Prez (ca.1450-1521) 曲]

Sicut cervus (泉を求める鹿の如く) [Giovanni Pierluigi da Palestrina (ca.1525-1594) 曲]

O Magnum mysterium (おお、偉大なる神秘) [Thomas Luis de Victoria (ca.1548-1611) 曲]

Ave Maria Virgo serena (めでたしマリア、清らかなおとめよ) [Josquin de Prez 曲]

第2ステージ ロマン派の音楽

指揮：宍戸真市

Advent-Motetten Op.176 (待降節のためのモテット) から [Joseph Gabriel Rheinberger (1839-1901) 曲]

Rorate Coeli (天よ、露を滴らせよ)

Prope est Dominus (主は近い)

Deux choeurs (2つの合唱曲) から [Camille Saint-Saëns (1835-1921) 曲]

Les Fleures et les Arbres (花と木々)

Fünf Hymnen für gemischten Chor Op.107 (5つの賛歌) から [Joseph Gabriel Rheinberger 曲]

Salve Regina (元后あわれみの母)

Christus factus est (キリストは己を低くして)

第3ステージ ポピュラーソング

ピアノ：馬場田あや乃 指揮：宍戸真市

混声合唱 **いい日旅立ち** [谷村新司 曲詞、濱崎 晋 編]

男声合唱 **宇宙戦艦ヤマト** [宮川 泰 曲、阿久 悠 詞、松波千映子 編]

女声合唱 **ハナミズキ** [マシコタツロウ 曲、一青窈 詞、今村 康 編]

アイノカタチ [GReeeeN 曲詞、浅野由莉 編]

混声合唱 **昴** [谷村新司 曲詞、山下祐加 編]

第4ステージ 千原英喜の音楽

ピアノ：馬場田あや乃 指揮：宍戸真市

わが抒情詩 **混声合唱のための「コスミック・エレジー」** から [千原英喜 曲、草野心平 詞]

手まり **混声合唱とピアノのための「良寛相聞」** から [千原英喜 曲、良寛 詞]

夜もすから **混声合唱のための「方丈記」** から [千原英喜 曲、鴨 長明 詞]

ある真夜中に **混声合唱とピアノのための組曲「ある真夜中に」** から [千原英喜 曲、瀬戸内寂聴 詞]

もう一度 **混声合唱組曲「明日へ続く道」** から [千原英喜 曲、星野富弘 詞]

第1ステージ

第1ステージでは、安積合唱協会が創立以来、大切に歌い続けてきた、ルネサンス期の音楽の名曲をお届けします。

ジョスカン・デ・プレ (Josquin de Prez, ca. 1450-1521) は、フランスのサン＝カンタン近くで生まれ、盛期ルネサンスを代表する優れた作曲家で、同時代のフランドル楽派の音楽家たちから一目置かれていました。当時の最先端の作曲技法を巧みに駆使し、特に、歌詞を複数の節に分割して各々の節に動機を与え、全声部が同等の価値を持って動機の模倣を行う「通模倣様式」は、ジョスカンが確立し、ヨーロッパ中に広がりました。

本日は、2つの4声部の Ave Maria を演奏しますが、Ave Maria Virgo serena は、通模倣様式の傑作として多くの合唱団に歌われています。

ジョバンニ・ピエルルイーゼ・ダ・パレストリーナ (Giovanni Pierluigi da Palestrina, ca. 1525-1594) は、イタリア・ルネサンス後期に活躍し、前述のジョスカンなどの影響を受けながら、順次進行を主体とした簡素、平穩、緻密な合唱様式はパレストリーナ様式と称され、「教会音楽の父」と呼ばれています。

Sicut Cervus は、旧約聖書詩編42編の「谷川の水を求め鹿のように、神よ、我が魂はあなたを求め、短いテキストにパレストリーナ様式による美しく、簡素な旋律の重なりが見事な名曲です。

16世紀、黄金の世紀スペイン・ルネサンス期最大の作曲家のひとり、トマス・ルイス・デ・ビクトリア (Thomas Luis de Victoria, 1548-1611) は、同時代に活躍したパレストリーナのような簡素な作風とは異なり、神秘的な烈しさと、直接的に感情に訴えかけている特質を持つ教会作品を生み出しました。同時代の作曲家の多くが、対位法を用いているのに対し、単純な旋律線とホモフォニックなテクスチュアを好み、多種多彩なリズムの変化、劇的な明暗の対比を表し、豊かな音楽作品を多く残しました。

O Magnum Mysterium は、主の誕生を歌うモテットで、パレストリーナとは違い、ホモフォニックな表現や明暗の対比を活かした情景描写が見事な作品です。

♪ Ave Maria Benedicta tu

Ave Maria, gratia plena,
めでたし、マリア、恵みに満ちた方よ、

Dominus tecum,
主はあなたと共におられます。

benedicta tu in mulieribus,
あなたは女性たちのなかでも祝福された方です。

et benedictus fructus ventris tui Jesus.
あなたのおなかに宿った子イエス様も祝福されています。

♪ Sicut Cervus

Sicut cervus desiderat ad fontes aquarum,
谷川の水を求める鹿のように、

Ita desiderat anima mea ad te, Deus.
我が魂はあなたを求め、神よ。

♪ O Magnum Mysterium

O magnum mysterium,
おお、偉大なる神秘よ、

et admirabile sacramentum,
そして驚くべき秘跡よ、

ut animalia viderent Dominum natum,
jacentem in praesepe.
動物たちが、飼い葉桶に横たわる主の誕生を見ることができたのだ。

O beata Virgo,
おお、幸いなる処女よ、

cujus viscera meruerunt
あなたの胎内は、portare Dominum Christum.
主キリストを宿すに値したのだ。

Alleluia.
ハレルヤ。

♪ Ave Maria Virgo serena

Ave Maria, Virgo serena,
めでたし、マリア、清らかなる乙女よ、

quae celorum porta manes et stella maris,
天の門となり、海の星となっているあなたよ、

succurre cadenti surgere qui curat populo:
倒れている者に助けを与え、
立ち上がることを望む民に救いをもたらす者よ。

tu quae genuisti, natura mirante,
あなたは、自然が驚くほどに、

tuum sanctum Genitorem,
あなたの聖なる父なる神を産んだ。

Virgo prius ac posterius,
あなたは、前にも後にも乙女であり、

Gabrielis ab ore sumens illud Ave,
天使ガブリエルの口から受け取った「めでたし」の言葉を、

peccatorum miserere.
罪人たちに憐れみを与える者よ。

第2ステージ

第2ステージは、主に2023年度のコンクールで演奏したロマン派の作品です。

ヨーゼフ・ガブリエル・ラインベルガー (Joseph Gabriel Rheinberger, 1839-1901) は、オルガン奏者、ピアノ奏者として活躍し、ミュンヘン音楽院のオルガンと作曲の教授として、フンパーディンクや、ヴォルフ・フェラーリ、チャドウィックなど多くの高名な音楽家を輩出しました。

待降節のためのモテットOp.176は、9つの讃歌が連作で作曲され、ラインベルガーの宗教曲としてまとまった最後の作品です。今回演奏する Rorate coeli と Prope est Dominus は、7曲目と8曲目となり、いずれも待降節第4主日の入祭唱と昇階唱、ハレルヤ唱として歌われ、主の誕生への期待を暖かな響きで歌います。

5つの讃歌Op.107における Salve Regina と Christus factus est は、以前からラインベルガーの作品を歌っていた聖トマス教会の聖歌隊に献呈された5つの作品のうち2曲です。Salve Reginaではオルガニストらしい和声進行で聖母マリアへ賛美する一方、Christus factus estでは前半部分で緊張感ある和音を用いて十字架上で受難するキリストを描写し、後半部分ではフーガ形式による復活の描写が高らかに歌われます。

シャルル・カミュ・サン＝サーンス (Charles Camille Saint-Saëns, 1835-1921) は10歳でコンサートデビューしパリ音楽院で学びました。彼は当時最先端の音楽に熱狂したが、自身の作風は古典的な伝統に則っており、音楽史を専門とする学者の一面も垣間見せています。

2023年の全日本合唱コンクールの選択曲集として取り上げた Les Fleuras et les Arbres (花々と木々) は、2つの合唱曲Op.68の2曲目に書かれている曲で、自然を賛美しながら、孤高の世界に遊ぶ天才サン＝サーンスの心境が歌われます。

※歌詞は曲順になっています

♪ Rorate Coeli

Rorate coeli desuper, et nubes pluant justum:
天よ、露を滴らせ、雲よ、義人を降らせよ。

aperiatur terra, et germinet Salvatorem.
地よ開きて救い主を生えさせよ。

♪ Prope est Dominum

Prope est Dominus omnibus invocantibus eum,
主は、彼を呼び求めるすべての者に近くおられる、

omnibus invocantibus eum in veritate.
真実に彼を呼び求めるすべての者に。

Alleluja!
アレルヤ!

♪ Les Fleures et les Arbres

Les fleurs et les arbres,
花々と木々

Les bronzes, les marbres,
ブロンズ、大理石、

Les ors, les émaux,
金、七宝、

La mer, les fontaines,
海、泉、

Les monts et les plaines
山と平原

Consolent nos maux.
それらが 私たちの苦悩を 和らげてくれる

Nature éternelle,
永遠の自然よ

Tu sembles plus belle
君はより美しい

Au sein des douleurs !
苦しみのただ中で!

Et l'art nous domine,
芸術が私たちを圧倒する

Sa flamme illumine
その炎が照らし出す

Le rire et les pleurs.
笑い と 涙を

♪ Salve Regina

Salve, Regina, mater misericordiae;
御挨拶申し上げます、元后よ、あわれみの母よ。

vita, dulcedo et spes nostra, salve.
私たちにとって生命であり甘美さであり希望でいらっしゃる方よ、御挨拶申し上げます。

Ad te clamamus, exsules filii Evae.
あなたに向かって、追放された者ら、エバの子らである私たちは叫びます。

Ad te suspiramus, gementes et flentes in hac lacrimarum valle.
あなたに向かって、私たちはこの涙の谷でうめき、泣きながらため息をつきます。

Eia ergo, advocata nostra,
ですから、さあ、私たちの助け手よ、

illos tuos misericordes oculos ad nos converte.
あのおわれみ深い御目を私たちにお向けください。

Et Iesum, benedictum fructum ventris tui, nobis post hoc exsilium ostende.
そして、御胎の祝された実であるイエスを、この追放の日々が終わったとき私たちにお見せください。

O clemens, o pia, o dulcis Virgo Maria.
おやさしい、おお恵み深い、おお甘美なるおとめマリアよ。

♪ Christus factus est

Christus factus est pro nobis obediens usque ad mortem,
キリストは私たちのために死に至るまで従順になられた、

mortem autem crucis.
それも十字架の死に至るまで。

Propter quod et Deus exaltavit illum
そのことのゆえに、神は彼を高く上げ、

et dedit illi nomen, quod est super omne nomen.
いかなる名にも優る名を彼に与えられた。

第3ステージ

2023年10月8日に日本を代表するシンガーソングライターの谷村新司がこの世を去りました。

世界中を駆け巡った訃報に深い悲しみを感じるとともに、アリスの活動からソロ活動まで、人生の様々な場面にこれほど想い出の曲があるアーティストはいないのではないかと、その偉大さを実感しています。

今日は、安積合唱協会の第25回定期演奏会の為に濱崎晋氏によって編曲された谷村新司作曲の「いい日旅立ち」と代表作「昴」を歌います。

女声合唱と男声合唱は、メンバーそれぞれが考えた合唱曲を歌います。真面目なステージからちょっと一息、しばし音楽の旅行に出かけましょう。

ここは日本のどこかのはてで。
きのふもけふも暮らしている。
都のまんなかかもしれないが。
どこをみたつてまつくらだ。
去年はおれも酒をのみ。
きのふもおれはのんだのだ。
こころの穴ががらんとあき。
めうちきりん、めうちきりに
いたむのだ。
ここは日本のどこかのはてで。
きのふもけふも暮らしている。
都のまんなかかもしれないが。
どこをみたつてまつくらだ。(抄)

♪ 手まり

混声合唱とピアノのための「良寛相聞」から。この曲は、江戸時代後期の曹洞宗の僧侶であり歌人でもある良寛の詩を題材にしており、彼が子供たちと手まりを通じて遊ぶ様子を愛らしく描写しています。良寛の子供たちへの愛情が感じられる楽曲です。

<歌詞>

冬ごもり 春さり来れば たちいでて
里にい行けば 手まりつく 今を春べと
たまほこの 道のちまたに 手まりつく
今を春べと 道のちまたに 手まりつく。
この里に 手まりつきつつ 子供らと
遊ぶ春日は 暮れずともよし。
霞たつ 永き春日を
子供らと 手まりつきつつ 暮らしつ。
冬ごもり 春さり来れば 草の庵を たちいでて
里にい行けば 今を春べと 手まりつく。
我も交じりて ひふみよいむなや
汝がつけば 吾は歌い 汝が歌えば 吾はつく。
つきて歌いて 霞立つ 永き春日を 子供らと
里子供 手まりつく 我もまじりて。

第4ステージ

コロナ禍が明けて、安積合唱協会が練習再開後2年間にわたって歌ってきた千原英喜(Hideki Chihara, 1957-)の作品から5曲を演奏します。彼の作品は日本の伝統音楽や古典に精通し、西洋音楽を結び付けることが特徴です。本日は「音楽は時空を超えて」をモットーに、日本人の心に沁みるような響きを持った作品を選び、4年ぶりの演奏会でのメインステージとしました。

♪ わが抒情詩

混声合唱のための「コスミック・エレジー」から。福島県にゆかりのある詩人、草野心平の詩に基づいています。心平は戦後の日本の混乱と復興に向き合い、その抒情的な詩を通じて時代の感情を映し出しています。この合唱曲は、心平の詩が持つ感情が、東日本大震災などの大きな自然災害を経験した現代の私たちの心情と重なり合います。

<歌詞>

くらあい天(そら)だ底なしの。
くらあい道だはてのない。
どこまでつづくまつ暗な。
くらあい道を歩いてゆく。
どこまでつづくこの暗い。
道だかなんだかわからない。
うたつておれは歩いているが。
おれのころは。
どこいつた。
おれのころはどこにいる。
きのふはおれもめしをくひ。
けふまたおれはわらつていた。

♪ 夜もすがら

混声合唱のための「方丈記」から。鴨長明の「方丈記」を題材にしています。長明は自然界の変化や人々の生活の中で見る無常の光景を通して、人生の儚さを語ります。この長明の感慨深い詩情が合唱を通して表現されています。

<歌詞>

夜もすがら 独りみ山のまきの葉に
くもるもすめる有明の月
あれば厭う そむけば慕う数ならぬ
身と心とのなかぞゆかしき
見ればまず いとど涙ぞ
ものかずらいかに契りてかけはなれけん

♪ ある真夜中に

「ある真夜中に」は、混声合唱とピアノのための組曲で、2006年度のNHK全国音楽コンクール(通称Nコン)高等学校の部で課題曲として採用されました。この作品は瀬戸内寂聴が詞を、千原が音楽を手掛け、両者ともに初めてNコン課題曲を制作しました。寂聴はこの詩でプラトニックな愛や死者と生者間の愛をテーマにしていると述べています。一方、千原は音楽を通じて無償の愛や靈魂の出会い、時空を超えた愛情表現を試みています。千原の音楽は、寂聴の詩のテーマを補完し、それを合唱曲という形で表現することで、聴衆に対して深い感動や共感を呼び起こしています。

<歌詞>

ある真夜中
どこかの星の熱いため息が
花びらになって降ってきた
花びらは舞いながらささやいた
わたしはここにいます
そして あなたがそこにいてくださる
ああ 何というしあわせ
たとい永遠にあなたの額に
たどりつけなくても
ある真夜中
どこかの星の熱いため息が
雪になって降りしきった
雪は身を揉みながら歌った
わたしはここにいます
そして あなたがそこにいてくれる
ああ 何というよろこび
たとい永遠にあなたの唇に
たどりつけなくても

♪ もう一度

2011年3月に発生した東日本大震災は、多くの人々に深い影響を与えました。そのような困難な時期を乗り越えるための支援として、千原は星野富弘の詩「もう一度」を基に、2曲を作曲しました。これらの曲は、2012年度のNコン高等学校の部で課題曲として採用され、多くの人々に感動を与え、震災からの復興と前向きな未来への希望を象徴する作品となりました。

「もう一度」は、無伴奏版とピアノ伴奏版の2つのバージョンが存在し、いずれも「ひかり」というテーマに沿ったメッセージを持っています。詩と音楽は、震災の痛みや悲しみを乗り越え、再び立ち上がる強さと希望を人々に与える力を持っているため、多くの人にとって心の支えとなりました。

今日、新型コロナウイルスのパンデミックや様々な困難に直面している中で、「もう一度」をピアノ伴奏付きで演奏することには特別な意味があります。この曲を通じて、私たちは再び困難に立ち向かう勇気を得ることができます。

<歌詞>

鈴蘭(すずらん)の花
涙のように咲いていた
羽のある鳥になって
遠いところに 飛んで行きたかった
けれど もう一度
もう一度 やってみよう
あの日のことが
なかったみたいに 日々は廻り
私には眩しすぎる 陽(ひ)が昇る
夜の底から静かに聞こえた
夜明けの歌声
折れた枝の桜は咲いて
鈴蘭の花
真珠のようにゆれている
もう一度
もう一度 やってみよう
翼はないけれど
自由なところと夢がある
今私が立っているここから
この1歩のところから
明日(あした)へ続く道が始まる

常任指揮者 穴戸真市

Permanent Conductor
Shinichi SHJSHJDO

福島県福島市出身。1999年、国立音楽大学音楽教育学科音楽教育専修を首席で卒業。卒業時に岡本賞受賞。ピアノを内海咲子、小林美樹、岡田隆郎、声楽を伊藤勲、砂川稔、渡辺多津彦、指揮を今村能、小塚類の各氏に師事。2006年、湯本高等学校に赴任。同校合唱部及び吹奏楽部の指導にあたる。'07年、福島県合唱連盟60周年記念青少年合唱団のバスパートリーダーを歴任。'10年、安積黎明高等学校に赴任。同合唱団を指揮し、全日本合唱コンクール全国大会で金賞5回（'11年文部科学大臣賞）、銀賞2回、銅賞1回受賞。この間、Nコン全国コンクールに6回出場し、金賞・内閣総理大臣賞を1回、銀賞1回、銅賞2回、優良賞2回受賞。声楽アンサンブルコンテスト全国大会に4回出場し、いずれも高校部門で金賞を受賞、本選で総合3位1回、総合4位1回、入賞2回受賞。また、同校クラシック部を指揮し、全国学校合奏コンクール全国大会で奨励賞を受賞。



'17年、福島県合唱連盟創立70周年記念青少年選抜合唱団（Fukushima Youth Choir）のバスパートのリーダーを務め、ウィーンおよびザルツブルクの欧州公演に参加した。また、安積合唱協会を指揮し、'12年全日本全国大会一般部門で銅賞を受賞。'19年、若松商業高等学校に赴任。吹奏楽部の指導にあたる。

これまでに、教育文化関係・優秀教職員表彰（'17福島県教育委員会）、福島県合唱連盟表彰（'17福島県合唱連盟）、文部科学大臣優秀教職員表彰（'18文部科学大臣）、全日本合唱連盟東北支部表彰（'19全日本合唱連盟東北支部）を受賞。

現在、福島県合唱連盟事務局次長、福島県高等学校音楽連盟会津支部事務局長、福島県吹奏楽連盟会津支部常任理事。安積合唱協会、会津女声合唱団「ラ・フローラ」、混声合唱団「コアラ」常任指揮者。

ピアノ 馬場田あや乃

Pianist
Ayano BABATA



福島県郡山市出身。福島県立安積黎明高等学校を経て国立大学法人福島大学音楽科卒業、同時に学長賞受賞。同大学院音楽科を修了し、学長賞受賞。第12～18回東北青少年音楽コンクールにて7年連続最優秀賞、第8回栃木県ピアノコンクールにて全部門最高位の栃木県知事賞、併せて日本人作品最優秀演奏者賞、第11回東京ピアノコンクール第1位等、多数のコンクールで上位入賞。ヤマハ音楽能力検定ピアノ演奏グレード2級取得。これまでに多数のソロリサイタルを開催。

現在、ヤマハ音楽教育システム講師として後進の指導にあたる傍ら、福島県内の学校・一般団体の合唱団の伴奏ピアニストとしても活動している。

安積合唱協会は、福島県郡山市を拠点とする一般の混声合唱団です。

1992年に中世・ルネサンス・バロック時代の合唱曲を演奏することを目的に設立されました。会員は、公務員・会社員・学生など職業や年齢層が多様で、月に1～2回の定期練習を通じて、優れた音律と各声部の調和を目指しています。

年に1回の定期演奏会を中心に、海外公演や各種コンクールにも積極的に参加しています。これまでにオーストリアやフランスの海外で演奏会や全日本合唱コンクールや声楽アンサンブルコンテストなどに参加し実績を残しています。また、他団体とのジョイントコンサートなど、全国の合唱団と交流を深めています。

近年は古楽の魅力にとどまらず、ロマン派や現代曲にも挑戦しています。パレストリーナやビクトリア、モンテベルディ、トマス・タリスなどの古楽から、ブラームス、ブルックナー、ラインベルガーなどのロマン派の合唱曲、信長貴富や千原英喜による日本語の合唱曲など、幅広いレパートリーを演奏しています。安積合唱協会は、歌うことの喜びと、音楽の力で人と人をつなぐことを大切に活動しています。

役員

Executive committee

理事長	曳地 利光	指揮	志賀 香織
副理事長	浦部 真平		穴戸 みゆき
総務理事	志賀 一郎	パートリーダー	
人事理事	志賀 一郎	ソプラノ	志賀 香織
企画理事	金成 聡司	アルト	穴戸 みゆき
経理理事	関根 久美子	テノール	古川 隼斗
		ベース	浦部 真平
パートマネジャ		監事	数馬 雅子
ソプラノ	浦部 智子	事務局長	金成 聡司
アルト	樫村 貴久子		
テノール	仁井 敏昭		
ベース	渡辺 均		

メンバー

Members

ソプラノ ~Soprano~

志賀 香織 浦部 智子 数馬 雅子 神保 明子 阿久津 光美
加藤 順子 関 由紀子

アルト ~Alto~

穴戸 みゆき 山本 清子 樫村 貴久子 関根 久美子 笹島 緑 佐藤 康子

テノール ~Tenor~

古川 隼斗 金成 聡司 服部 晃也 菅家 拓郎

ベース ~Bass~

浦部 真平 六角 弘通 渡辺 均 志賀 一郎 影山 洋一 望月 浩吉

※さらに詳しい安積合唱協会の情報は以下のSNSをご確認ください。随時、新規団員を募集中です。



公式HP



YouTube



X (旧twitter)



Facebook

2013(平成25)	2月	第20回 定期演奏会 (郡山市民文化センター中ホール)
	3月	Harmony for JAPAN 2013 (京都府長岡京市文化会館) 第6回 声楽アンサンブルコンテスト全国大会 (福島市音楽堂大ホール) 優良賞
	7月	第29回 宝塚国際室内合唱コンクール (宝塚ベガ・ホール) ルネサンス・バロック部門銀賞
	9月	第67回 福島県合唱コンクール (いわき芸術文化交流館アリオス大ホール) 銀賞 第65回 全日本合唱コンクール東北支部大会 (宮城県仙台市イズミティ21) 金賞
	11月	第3回 ハーモニーコンサート (郡山市民文化センター大ホール)
	12月	第30回 福島県声楽アンサンブルコンテスト (福島市音楽堂大ホール) 銅賞
2014(平成26)	3月	Harmony for JAPAN 2014 (京都府長岡京市文化会館)
	4月	第21回 定期演奏会 振替公演 (郡山中央図書館 視聴覚ホール)
	7月	第30回 宝塚国際室内合唱コンクール (宝塚ベガ・ホール) ルネサンス・バロック部門銀賞
	8月	第68回 福島県合唱コンクール (會津風雅堂) 金賞
	9月	第66回 全日本合唱コンクール 東北支部大会 (リンクステーション青森) 金賞
2015(平成27)	12月	第31回 福島県声楽アンサンブルコンテスト (福島市音楽堂大ホール) 金賞 全国推薦 第5回 郡山音楽フェスティバル (郡山市民文化センター大ホール)
	1月	安積合唱協会・京都パッサハ合唱団ジョイントコンサート 第22回 定期演奏会 (郡山市民文化センター大ホール)
	3月	第8回 声楽アンサンブルコンテスト全国大会 (福島市音楽堂大ホール) 銀賞
	7月	第31回 宝塚国際室内合唱コンクール (宝塚ベガ・ホール) ルネサンス・バロック部門出場
	8月	第69回 福島県合唱コンクール (福島県文化センター) 金賞
	9月	第67回 全日本合唱コンクール東北支部大会 (秋田県民会館) 銀賞
	11月	第6回 郡山音楽フェスティバル (郡山市民文化センター中ホール)
12月	第32回 福島県声楽アンサンブルコンテスト (福島市音楽堂大ホール) 銀賞 全国推薦	
2016(平成28)	2月	第23回 定期演奏会 (三春交流館「まほら」まほらホール)
	3月	第9回 声楽アンサンブルコンテスト全国大会 (福島市音楽堂大ホール) 優良賞 Harmony for JAPAN 特別公演 口短調ミサ演奏会 (東北大学100周年記念会館)
	9月	第70回 福島県合唱コンクール (いわき芸術文化交流館アリオス大ホール) 銀賞 第68回 全日本合唱コンクール東北支部大会 (山形県民会館大ホール) 銀賞
	10月	2016希望郷いわて国体開会式 (岩手県北上市)
	11月	京都パッサハ合唱団特別演奏会 J.S.パッサハ「口短調ミサ」 (大阪市いずみホール)
	12月	第33回 福島県声楽アンサンブルコンテスト (福島市音楽堂大ホール) 銅賞
	2017(平成29)	2月
7月		第33回 宝塚国際室内合唱コンクール (宝塚ベガ・ホール) ルネサンス・バロック部門出場、ロマン派部門出場
9月		第71回 福島県合唱コンクール (郡山市民文化センター大ホール) 銀賞
10月		第69回 全日本合唱コンクール東北支部大会 (郡山市民文化センター大ホール) 金賞
11月		第8回 郡山音楽フェスティバル (郡山市民文化センター中ホール)
12月		第34回 福島県声楽アンサンブルコンテスト (福島市音楽堂大ホール) 銀賞
2018(平成30)	2月	第25回 定期演奏会 (郡山市民文化センター大ホール)
	9月	第72回 福島県合唱コンクール (會津風雅堂大ホール) 金賞 第70回 全日本合唱コンクール東北支部大会 (多賀城文化センター大ホール) 金賞
	12月	第35回 福島県声楽アンサンブルコンテスト (伊達ふるさと会館大ホール) 銅賞
2019 (平成31/令和元)	2月	第26回 定期演奏会 (けんしん郡山文化センター大ホール)
	7月	宝塚国際室内合唱コンクール (宝塚ベガ・ホール) ロマン派部門銅賞
	9月	第73回 福島県合唱コンクール (とうほうみんなの文化センター) 銅賞
	11月	郡山音楽フェスティバル (けんしん郡山文化センター中ホール)
12月	第36回 福島県声楽アンサンブルコンテスト (ふくしん夢の音楽堂大ホール) 銅賞	
2020(令和2)	2月	第27回 定期演奏会 (けんしん郡山文化センター中ホール)
	3月～	新型コロナウイルス感染症による活動自粛
2021(令和3)		新型コロナウイルス感染症による活動自粛
2022(令和4)	11月	郡山音楽フェスティバル (けんしん郡山文化センター中ホール)
	12月	第39回福島県声楽アンサンブルコンテスト (ふくしん夢の音楽堂) 銀賞
2023(令和5)	7月	第38回宝塚国際室内合唱コンクール (宝塚ベガ・ホール) 混声部門
	8月	第77回福島県合唱コンクール (ふくしん夢の音楽堂) 銅賞
	11月	郡山音楽フェスティバル (けんしん郡山文化センター中ホール)
	12月	第40回福島県声楽アンサンブルコンテスト (ふくしん夢の音楽堂) 銀賞
2024(令和6)	2月	福島県合唱連盟県南支部合唱塾修了コンサート出演 (メグレスホール)
	2月	第29回定期演奏会 (けんしん郡山文化センター中ホール)

協賛団体

●▲ 白河厚生総合病院

受付時間: 8:00~11:30 (診療科、曜日により異なります)

〒961-0005 福島県白河市豊地上弥次郎2-1 TEL:0248(22)2211



—PET・CT がん検診を実施しております—

- 白河訪問看護ステーション
- 居宅介護支援事業所
- 農村健診センター
- 付属高等看護学院
- PET画像診断センター

協賛団体



Hiroshi Kazuma
Internal Medicine and Cardiology Clinic

[診療時間]

		月	火	水	木	金	土
午前	9:00~12:00	休診	●	●	●	●	●
午後	3:00~7:00	休診	●	午後 休診	●	●	●

休診日/月曜、日曜・祝祭日、水曜午後

かずま医院

内科/循環器科/呼吸器科/外科

医学博士 数馬 博

〒963-8862 郡山市菜根一丁目15-2 Tel.024-934-7750

協賛団体・会員(敬称略)

株式会社 ホンダ四輪販売南・東北/Honda Cars福島/郡山川向店 1口

株式会社 いわき 代表取締役 高野 仁 1口

渡辺 正恵 3口 金成 文恵 2口 佐藤 禮子 1口

ASAKA Chorverein

<http://www.asakachorverein.com>